



住民の命守れ！ 実弾演習するな！

日米合同演習反対 あいば野大集会

ふるさとを米軍に使わせない滋賀県連絡会



〒520-0041
滋賀県大津市浜町1-38
滋賀銀行従業員組合
TEL 077-521-2775
FAX 077-525-5232
Mail info@sbu-ffs.com
URL http://sbu-ffs.com

**危険な訓練に抗議と怒り
県内から100人が結集**

6月27日(日)高島市・今津東コミュニティセンターにおいて、ふるさとを米軍に使わせない滋賀県連絡会の主催による「日米合同演習反対 あいば野集会」が開催されました。集会には県内の代表約100人が参加され、全国とネット結んだ集会(ネット参加20人)となりました。

当組合からは中島委員長、澤井書記長と先輩組合員3人が参加しました。



**迫撃砲の場外着弾を糾弾
あいば野の演習中止を！**

集会では6月23日午前に発生した迫撃砲の場外着弾に対し「迫撃砲の場外着弾を糾弾し、あいば野での演習の中止を求めます」とした決議が採択されました。

決議には「あいば野演習場では、2015年7月に重機関銃による民家被弾事件がありました。2018年11月には81ミリ迫撃砲による国道303号誤射事件も起こっています。さらに、2019年9月には訓練中に試射した照明弾のパラシュートなどの部品が演習場外の田んぼに落下する事件もありました。

報道によれば、120ミリ迫撃砲は飛ばす距離に応じて充填する火薬類の量を変えるしくみとなっており、今度の事故は分量を誤ったために起

職場の声

**ワクチンの職域接種
政府は国民視点の政策を**

ある先輩から新型コロナウイルスの職域接種の話聞いた。その方は早期のワクチン接種を希望されている。ワクチンの職域接種については『6月21日から開始している企業もあるのに、当行は対応が遅すぎる』と非常に手厳しい。だから、職域接種は未定である旨を話す

こつたとのことです。これは極めて初歩的なミスであり、あまりにもずさんです。」と述べています。

弾事案の再発防止を求める決議」を全会一致で可決しました。

地元の高島市議会では「6年間で4度もこのような事案が発生し、市民の安心安全が脅かされることは、極めて遺憾である・・・残念ながら信頼関係を維持することが困難になることが危惧される」とした意見書を全会一致で可決しました。

と、さらに厳しく批判されていた。

確かに当行の新型コロナウイルス防止対策は、結局職員に三密防止を呼び掛けるだけで、企業としてより厳格な対応をしているとは思わない。

しかし、今回のワクチン不足は明らかに政府の失策だと思う。しかも、なぜ当初より不足するのかの説明もない。財務省文書隠蔽やオリ・パラの対応などを含め、国民を見て政策を進めてほしいと思う。



**滋賀県議会 「決議」
高島市議会 「意見書」
を全会一致で可決**

今回の迫撃砲実射訓練による場外着弾に対し、滋賀県議会は24日「饗庭野演習場における迫撃砲弾の演習場外着

集会で配布された防衛省の文書

饗庭野演習場における射撃訓練実施中の場外弾着について

令和3年6月25日 省 衛 防

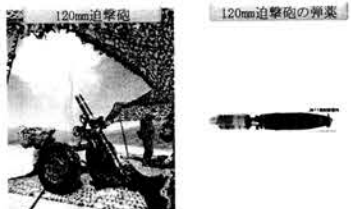
1 発生日時
令和3年6月23日(水) 10時40分頃

2 発生場所
あいばの
饗庭野演習場(滋賀県高島市)

3 事案概要
饗庭野演習場において、陸上自衛隊第14旅団第50普通科連隊(高知駐屯地)が120mm迫撃砲の実弾射撃訓練を実施している際に、砲弾の1発が演習場外の国道367号線から西に約100メートル離れた林内に着弾。
6月24日(木)0535、高島市朽木荒川に着弾地点を確定。
本事案は、弾薬の装薬量の誤りにより、計画上の着弾地点を越えて砲弾が飛翔したことが原因の可能性あり。

4 被害状況
現在、着弾した砲弾の破片等を回収中。
現在のところ(25日12時現在)、人的被害の報告なし。

5 再発防止策
事案発生を受け、23日、陸上幕僚長から陸上自衛隊の各部隊長等に対し、射撃前の砲弾の点検要領を含む教範等に基づく安全管理を確実にし、同種の事故の再発防止に万全を期すよう求める通達を発出するとともに、中部方面総監部は事故調査委員会を設置し細部の原因究明を実施中。



6月20日(日)

新型コロナ禍に便乗して、政府が多くの悪法を成立させたことは許せない暴挙だ。

今国会で「国民投票法改正案」が強行採決された。多くの国民が賛同していない改憲の手続きを進めるのは民主政治ではない。国民のいのちや生活よりオリンピック・パラリンピックに固執する菅自公政権にレッドカードをつきつけよう。中島 康隆



原水爆禁止国民平和行進は、JR石山駅前まで草津市からの引き継ぎを行った後、石山駅前まで条約の批准を求める署名活動を行いました。昨年はコロナ禍で中止となり、今年は頑張って歩こうと思い大津市役所までの道のり、大きな声を出すのはダメなので先導者よりシュプレヒコールをされた後、右手で親指を立て「いいね」のポーズを決め、道行く人々に訴えました。久しぶりの行進でしたが元気をもらいました。浦谷 貞子

12時30分から石山駅で宣伝行動に参加、13時から行進旗を引継ぎ、集会を終え、大津市役所前に向かってです。

途中、膳所で休憩。冷たいお茶やアイス等の接待でホッと、未だ歩ける□と確認する。核兵器禁止条約が発効されて初の平和行進です。

世界で唯一の被爆国の日本が条約に署名をしていない、条約に背を向けている情けない政府に「核兵器禁止条約に署名、批准を」の声をあげて、(いいね?□)コールをして行進しました。

来年も歩けるか?いつまで歩けるか?考えたり、早く行進しなくても良い世界に成るように願いながら、大津市役所前まで無事歩く事が出来ました。坂下 祥子



コロナ禍2年目、今年の平和行進は、石山駅から大津市役所まで歩くと決まりました。

前もって沿道にパンフを配っておいてくださったので、御殿浜の山本武一郎さんの奥さんと息子さんが玄関前で手を振って声援、とても嬉しかった。市役所に4時過ぎに無事到着、今年は歩いて、平和への思いを、伝えられて良かったです。植木 和美

6月19日(土)

新型コロナの影響で、各単組参加人員を縮小している中、今日は悪天候もあり、参加者はごく少数となった。いつも梅雨時期であるので、雨に出くわす事が多かったが、ここ数年晴れた日に行進に行っていたが、今日は運悪く何年か振りに雨の行進になってしまった。野洲では、いつものような署名や集会もなく、野洲市を訪問しただけとなったが、仲間と共に平和を祈願した。



もう10年以上もこの平和行進に参加して、子どもも成人しているが、戦争する時代なら、自分の子供も戦場に行かなければならないのかと思うと恐ろしい限りです。憲法9条で平和を守り、戦争など永遠にあってはならないと祈願しました。八軒 和也

6月19日(土)

久しぶりの平和行進に参加でしたが、コロナ禍とあいにくの雨で参加者は少なかったですが五歳の時に長崎で被爆に遭われた方の体験談が聞き、改めて核兵器の廃絶、平和の大切さを学びました。



来年も参加出来るように体力強化に励み努力したいと思います。奥村 美代子

6月21日(月)

最終日21日の県庁前集会は、先輩組合員の植木さんと2名が参加し、全体では44名が県庁前玄関に集いました。

主催者挨拶と三日月知事メッセージの代読がありました。県庁から京阪上栄町迄の行進の途中、大津日赤の交差点でスタンディングを行いました。

従業員組合旗を見て通りがかりのおばさまが私に聞いてきました「滋賀銀行の組合も核兵器反対の運動されているのですか?」そっ

と聞かれました。私は「核兵器と人間は共存できませんし、毎年参加しています、一緒に参加してください」と呼びかけました。今年も元気で参加できたことに感謝しつつ、山科で無事、京都に引き継ぎました。

澤井 正



原水爆禁止国民平和行進2021

核兵器のない世界を求めて 歩みだそう

6月17日(木)

6月17日、国民平和行進団は東近江市役所玄関前でミニ集会を行いました。鈴木事務局長の司会で始められ、はじめに小椋市長からの「激励の言葉」を受けました。

つづいて、年金者組合と新婦人の代表からスピーチがされ「平和都市宣言を行っている東近江市として日本政府に核兵器禁止条約への参加の働きかけをされたい」と要請がされました。谷 一明



6月16日(水)

13時過ぎに新型コロナウイルス感染症の2回目のワクチンを接種したので、副反応を心配していたが、お陰で異常はなく16時からの長浜市役所前集会に参加した。小雨が降ったが約30人が集まった。国民平和行進滋賀県実行委員会 代表 岡本恭治さん、長浜平和委員会



代表 丸岡英明さんの挨拶の後、定例会中のため市長の挨拶が代読であり、テナントなどの贈呈、各種団体からのリレートーク、集会宣言の採決などがあつた。

核兵器禁止条約が発効して初めての平和行進であり、歩いての行進はなかったが参加できてよかった。最近足腰の衰えを感じる、来年歩いての平和行進があっても参加できるよう運動など健康維持に心掛けたい。山崎 幸雄

今年も行進は中止となりましたが長浜集会に参加しました。核兵器禁止条約が1月22日に発効され、締約国は54国、署名国は86カ国になりましたが、唯一の被爆国日本は背を向け続けています。大きな前進に確信をもち、コツコツできることをやっていきたいと思いました。清水 綾子

